

## 平成 19 年度事業活動報告

### 1] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する人材育成 (定款第 4 条第 1 項関係)

- 全国中小企業団体中央会の補助事業「連合会（全国組合）等研修事業」として、昭和音楽大学の協力により同大学テアトロ・ジューリオ・ショウワに於いて、会員の研修会を開催した。参加者 60 名。

日 時 平成 19 年 9 月 8 日（土）～9 日（日）  
会 場 テアトロ・ジューリオ・ショウワ（神奈川県川崎市）  
料 金 会員のみ 1 名 ￥5, 0 0 0 （2 日間通料金）  
講 師 田村孝子（NHK 解説委員・文化審議会委員）  
小林義明（財団法人川西市文化財団常務理事）  
小林淳一（新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ事業課長補佐）  
草加叔也（空間創造研究所代表取締役）  
井坂一仁（A r t L i n k s 代表）  
梅原克彦（仙台市長）  
渡邊健二（東京芸術大学副学長・ピアニスト）

- 会員社の経営者同士による勉強会を主とし、情報交換と親睦を深める為の経営懇談会の在り方について協議を行い、平成 19 年度は以下の 1 回の懇談会を開催した。

※第 1 回 「デジタル社会における音楽産業の課題」  
平成 19 年 9 月 5 日（水）PM4 時～6 時  
講師：トッパンホール会議室  
講師：佐々木隆一（ナクソス・デジタル・ジャパン株式会社代表取締役社長）

### 2] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する調査及び研究 (定款第 4 条第 2 項関係)

- クラシック音楽の情報一元化プラットフォームの構築に向けて、(社)日本オーケストラ連盟、(社)日本演奏連盟、(財)日本音楽教育文化振興会、昭和音楽大学、(社)全日本ピアノ指導者協会と共に文化庁文化部長に対して答申を行った。

矢内理事よりの提案に基づき協会のホームページの改変及び情報プラットフォーム構築に向けて実現化を推進することとなった。

- 文化芸術推進フォーラムに参加し、伝統文化の継承と新たな創造、文化芸術創造のサイクルを確かなものにすべく、音楽議員連盟を通じて文化政策の提言を行った。又、同フォーラムの構成団体として、文化芸術立国の実現に向けたフォーラムを関係団体と共同で主催した。

タイトル 文化芸術立国の実現に向けて  
日 時 平成 20 年 11 月 1 日（木）  
会 場 グランドプリンスホテル赤坂 1F 赤瑛  
内 容 基調講演:日本の多様な伝統文化の継承とこれからの発展に必要なこと 青木保文化庁長官  
討 論:コーディネーター 永井多恵子（NHK 副会長）  
パネリスト 池田守男（株式会社資生堂相談役/公益認定等委員会委員長）  
小倉和夫（独立行政法人国際交流基金初代理事長）  
仲道郁代（ピアニスト）

### 3] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する普及及び啓発 (定款第4条第3項関係)

- 財団法人地域創造の公共ホール音楽活性化事業に協力して、地域の公共ホールに於けるクラシック音楽普及の一環として、新人アーティストに活躍の場を提供し、地域音楽文化の活性化を促進した。財団法人地域創造からの受託事業として、プレゼンテーションの実施、実施ホールの担当者に対する研修会の一部を受託し、講師の派遣を行った。又、平成20・21年度を期間とする登録アーティストの選考会実施及び演奏家研修会の実施と所属マネジメントの斡旋と登録アーティストプロフィールの作成を行った。

#### ※平成19年度公共ホール音楽活性化事業 (全国23ホールで実施)

宮城県本吉町、宮城県大和町、福島県いわき市、群馬県玉村町、埼玉県入間市、千葉県四街道市、東京都江東区、山梨県笛吹市、長野県茅野市、岐阜県白川村、静岡県沼津市、愛知県津島市、三重県伊賀市、岡山県矢掛町、山口県阿武町、高知県四万十市、福岡県宗像市、佐賀県多久市、大分県日田市、宮崎県新富市、鹿児島県鹿屋市、鹿児島県徳之島町、沖縄県北谷町

#### ※平成19年度登録アーティストによるプレゼンテーション

12人(組)の登録アーティストによるプレゼンテーションが実施ホール担当者に対して実施された。

平成19年4月18日(水) / 会場: 第一生命ホール

#### ※平成19年度実施ホール全体研修会

実施ホールの担当者に対して開催された研修会に講師・演奏家を派遣した。

平成18年4月17日(火)~18日(木) / 会場: 地域創造会議室

#### ※平成20・21年度登録アーティスト選考会

平成20・21年度を登録期間とするアーティストの選考会を実施した。

##### 【第一次選考会(音源・書類審査)】

平成19年10月31日(水) / 会場: ヤマハエレクトーンシティスタジオ

審査員: 秋山和慶、児玉真、西村朗

応募者138名(組) 第1次選考通過者27名(組)

##### 【第二次選考会(実技・面接審査)】

平成19年12月11・12日(火・水) / 会場: 第一生命ホール

審査員: 秋山和慶、大西泰輔、小川典子、児玉真、楠瀬寿賀子、竹森道夫、西村朗

第1次選考通過者27名(組) 合格者8名(組)

#### ※登録アーティスト研修会

平成20・21年度を登録期間とするアーティストに対し事業説明及びアウトリーチに対するコミュニケーションスキルを身につけてもらう為の研修会を実施した。

平成20年2月18日(月) / 会場: 地域創造会議室

参加者: 登録アーティスト及びコーディネーター、地域創造・本会関係者 等

- 公共ホール音楽活性化事業の継続サポート事業「公共ホール音楽活性化支援事業」(財)地域創造の実施についても、協会として制作協力体勢を整え、プレゼンテーション開催するとともに、平成19年度は全国39ホールで実施した。又、同時開催セミナーとして「室内楽の企画プレゼンテーション」も開催した。

#### ※登録アーティストによるプレゼンテーション

51人(組)の登録アーティストによるプレゼンテーションが実施ホール担当者に対して実施された。

平成18年8月2日(水)・3日(木) / 会場: 東京芸術劇場リハーサル室

#### ※セミナー「室内楽の企画プレゼンテーション」

平成19年8月2日(木) 14:15~16:45 / 会場: 東京芸術劇場5F 中会議室

プレゼンター (株)プロアルテムジケ / (株)パシフィック・コンサート・マネジメント /

(株)音楽芸術家協会 / (株)二期会21 / (株)ミリオンコンサート協会 /

(株)オレンジノート / (株)テレビマンユニオン

- (財)地域創造の実施する公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業(都道府県等との共催により、親しみのあるクラシック演奏会と、アウトリーチ手法に関する研修会を開催する事業)のアーティスト派遣に関するマネジメント業務を実施した。

【青森県セッション】(六ヶ所村、五所川原市、大間町、弘前市、十和田市、六戸町、青森市)

※期日 平成19年6月23日 六ヶ所村公演(六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー)  
平成19年6月28日 五所川原市公演(ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」)  
平成19年7月7日 大間町公演(北通り総合文化センター「ウイング」)  
平成19年11月8日 弘前市公演(弘前市民会館)  
平成19年11月15日 十和田市公演(十和田市民文化センター)  
平成19年11月30日 六戸町公演(六戸町文化ホール)

※アウトリーチ研修会の開催 平成19年6月8日(金)~13日(水) 青森市民会館

※フォーラム・ガラコンサートの開催 平成19年12月2日 青森市民ホール

※派遣アーティスト 芸大・桐朋を中心とした若手アンサンブル(ピアノトリオ、弦楽四重奏、木管五重奏)

【富山県セッション】(高岡市、射水市、砺波市、高岡市ふくおか、福野町、氷見市)

※期日 平成20年2月3日 高岡市公演(高岡市生涯学習センター)  
平成20年2月3日 射水市公演(射水市小杉文化ホール「ラポール」)  
平成20年2月3日 砺波市公演(砺波市文化会館)  
平成20年2月17日 高岡市公演(高岡市ふくおか総合文化センター)  
平成20年3月1日 福野町公演(福野文化創造センター「ヘリオス」)  
平成20年3月2日 氷見市公演(氷見市民会館)

※アウトリーチ研修会の開催 平成20年1月24日(木)~29日(火) 富山県高岡文化ホール

※フォーラム・ガラコンサートの開催 平成20年3月9日 富山県高岡文化ホール

※派遣アーティスト 芸大・桐朋を中心とした若手アンサンブル(ピアノトリオ、弦楽四重奏、木管五重奏)

- 丸の内元気文化プロジェクトの一環として、丸ビル5階の空中庭園にて、ミニライブを年間10回開催した。この事業は、大手町・丸の内・有楽町地区再開発推進協議会と文部科学省が推進する事業で、街の文化力を高め、その力で社会を元気にする活動として推進されている。

※丸の内元気プロジェクト共催事業 日本クラシック音楽事業協会 PRESENTS 空中庭園ライブ

第1回 5月16日(水) 午後7時~ ソプラノとフルートによる春のうた  
第2回 6月27日(水) 午後7時~ Supiritual~音の記憶、薫りの記憶  
第3回 7月18日(水) 午後7時~ 甘いフルートの香りと深いサクスの響き  
第4回 8月22日(水) 午後4時~ 和楽器によるオーケストラ・コンサート  
第5回 9月19日(水) 午後7時~ チェロの響きは秋の予感~2本のチェロの会話  
第6回 10月17日(水) 午後7時~ 木管トリオ DUHA~虹のかけはし~  
第7回 11月14日(水) 午後7時~ 牧神の笛パンフルートとギターの夕べ  
第8回 12月19日(水) 午後7時~ 浜根由香と宮後ひろみによる箏のしらべ  
第9回 1月16日(水) 午後7時~ 篠崎和子ハープの調べ  
第10回 2月20日(水) 午後7時~ オーボエとギターによるジョイントコンサート

- NECの協賛により実施しているウェブサイト事業「NEC Navigates Japan's Classical Music Artists」では、ホームページの定期的な管理運営・情報発信を行っており、昨年からは日本語版ホームページも完成し、活躍中の日本人アーティストの情報を海外に向けて発信している。現在ホームページに掲載されている邦人アーティストについては、専門委員会選考の上約160人を掲載。海外の関連機関団体約一万二千件のデータベースを活用し毎月一回定期的な情報をEメールで発信するほか、毎月4本の「クラシカルミュージックニュース」を掲載し日本の音楽シーンに関するホットな情報を発信している。

●第2回「あなたが選ぶNECガラ・コンサート」の開催

ウェブサイト事業「NEC Navigates Japan's Classical Music Artists」にて紹介されているアーティストの中からエントリーした10名を、音楽ファンが出演者と演奏曲目をインターネットで投票し、選出された6名のアーティストが出演するコンサート、第2回「あなたが選ぶNECガラ・コンサート」を昨年に引き続き開催した。同ホームページの認知の向上とクラシック音楽の普及推進に向けて開催すると共に、出演アーティストの国際的認知の向上を目指し、ライブ音源等をCD等を海外の諸機関・音楽大学等に寄贈する予定。

※公演名 第2回「あなたが選ぶNECガラ・コンサート」

日時 平成20年3月15日(土)午後2時開演

会場 浜離宮朝日ホール(東京都中央区) 総入場者数500名。

料金 応援席5,000円/一般席3,000円(消費税込・全席指定)

主催 (社)日本クラシック音楽事業協会 / 提供 NEC

後援 (株)エンタテインメントプラス、インターネット「クラシック・ニュース」

(株)コンサートサービス、ぴあ(株)、ピティナ

- (社)全国公立文化施設協会の2008アート・マネジメントフェアが2008年2月14日に代々木の国立オリンピック記念センターで開催され、クラシック音楽に係わるセミナーとして、地域におけるクラシック音楽の振興にむけた取り組みが本会の善積常務理事を中心に紹介・報告が行われた。

- 芸術文化都市東京を創ろうネットワークの企画について、企画協力及び公演制作協力を行うと共に、開催日にはスタッフ等人材の派遣を行った。

※「芸術家と子どもたちとの出会い」二期会マイスタージンガー&米良美一コンサート

平成19年8月26日 会場:ルネ小平

※「子どもたちと芸術家の出あう街2008」平成20年3月1日(土) 会場:東京芸術劇場

#### 4] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する知的財産権の維持・管理及び保全

(定款第4条第4項関係)

- 文化芸術推進フォーラムに参加し、クリエイターとコンテンツ使用者の双方の立場からの提言のみではなく、客観的且つ公平な知的財産権のあり方について協議と提言を行った。

- 著作権フォーラムに参加し、現在問題となっている著作権延長問題について各団体と協議を更に進めた。

#### 5] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する情報収集及び提供事業

(定款第4条第5項関係)

- クラシック音楽事業ガイド2007を編集・発刊した。昨年度に引き続き指定管理者制度の導入及び市町村合併等の諸事情により、ホールの名称・住所・連絡先等に変更が多くみられることから、データベースの更新の為にアンケート調査を実施して発刊した。今年度版からはホール名称の他に管理委託者の名称も掲載すると共に、ホールアドレス等のデータベースのみの別冊も発刊し、会員の利用促進に向けて便宜を図っている。尚、会員配布とは別に書籍流通ルートを利用した拡販についても継続して実施すると共にガイドブックの広告依頼を関連団体に対して行った。又、2008年度の事業ガイドについても2008年4月1日の発刊に向けて、編集作業を行った。

## 6] クラシック音楽事業及びクラシック音楽文化活動に関する内外関係機関等との交流及び協力事業 (定款第4条第6項関係)

- 平成19年度のIAMAの協議会が4月12日から14日までロンドンにて開催され、本会からは善積常務他8名が出席し、今後の提携に向けての協議がなされた。
- 11月29日～12月2日に台湾のKAOHSIUNGにて開催されたFACPの年次総会にて、アジア諸国との音楽文化活動の交流を深めるべく、本会よりアスペン加藤氏、コンサートイマジン平林氏が講演を行うと共に、会員社数名が参加した。又、3月7日に開催された理事会には善積俊夫常務が出席した。

## 7] その他本会の目的を達成するための事業 (定款第4条第7項関係)

- 平成19年度の会員数は、正会員66会員（平成18年度末）より、62会員（平成19年度末）に（この間退会5会員、新入会1会員）、賛助会員55会員（平成18年度末）より、52会員に（この間退会5会員、新入会2会員）なった。一昨年より会員の減少が続いている為、公益法人改革を控え、今後の会勢維持・拡大に向けて、役員にて分担し平成20年度に向けて積極的に会員勧誘を行っている。
- コンサートの顧客のクレームが多様化していることを受け、昨年立ち上げたプロジェクト、クレーム対応協議会にて検討の結果、「クラシックスマイル&ハーモニーキャンペーン」として、観客同士が楽しめるコンサートの雰囲気作りに向けたキャンペーンを実施し、コンサートの顧客マナーの向上を計った。  
タイトル 「クラシックスマイル&ハーモニーキャンペーン」  
期 日 平成19年12月～平成20年3月  
内 容 会員各社の公演にてスマイルキャンペーンの小冊子の配布とPRポスターの掲出
- 招聘ビザ及び二重源泉に対する要望について、文化芸術フォーラムとの協議、経団連等の協力を受け、入国する芸術家のビザを興行ビザから芸術ビザへの簡素な手続きでの発行を求めると共に、芸術ビザでの活動報酬については所得税の二重源泉の解消を要望する旨、現在法改正に理解を示している議員各位へ要請を行った。
- 昨年度より導入された公共施設の指定管理者制度の今後の動向について、昨年に引き続き情報を収集し今後の動向を探ると共に、今後に向けた具体的な対策案を引き続き検討している。
- 関西地区連絡協議会では、会員の連携と情報交換を密にする為の連絡会を開催しており、情報交換と連携強化に向けて2ヶ月に一度の開催を行った。